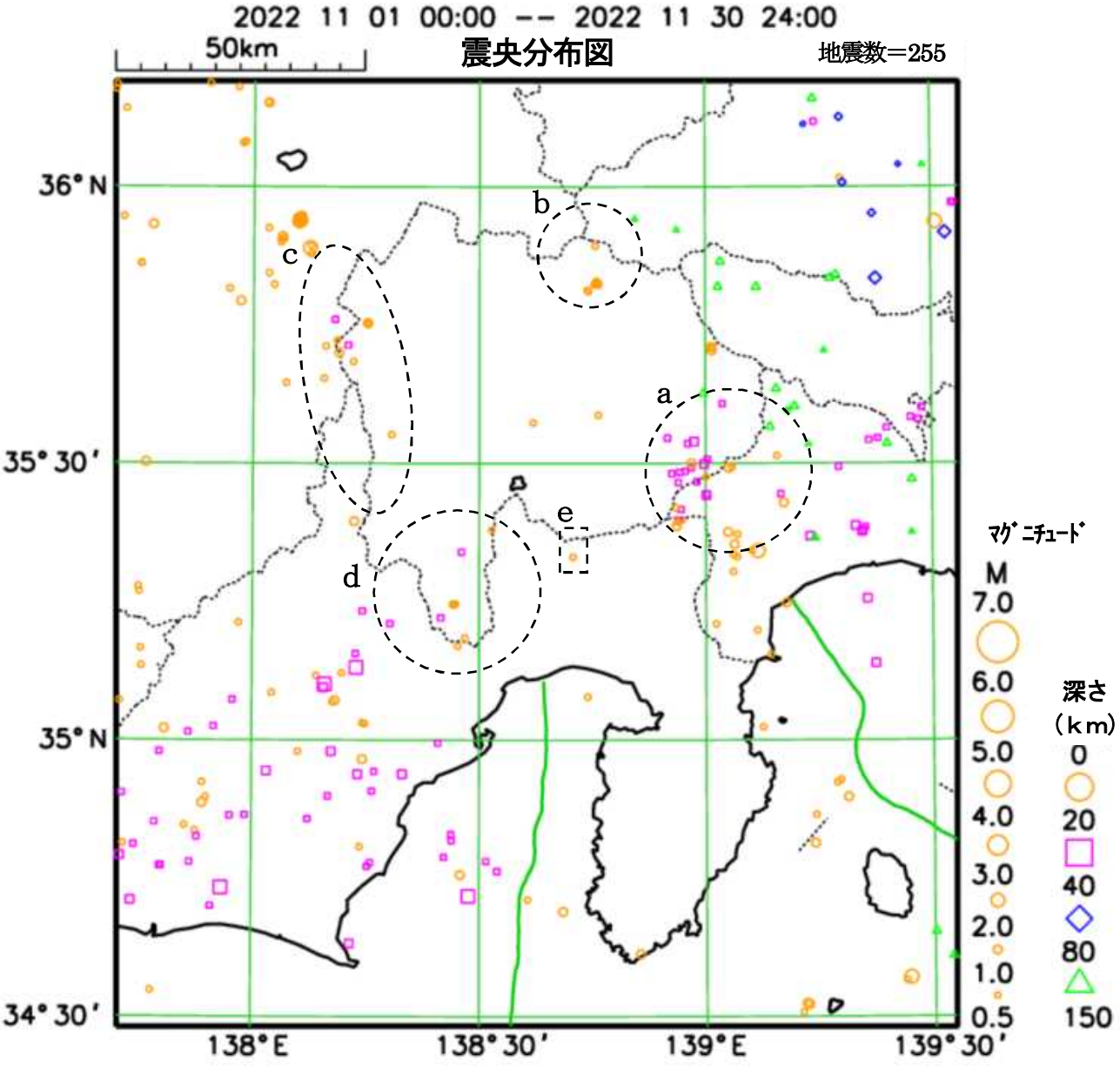
１１月の山梨県とその周辺の地震活動

［令和４年（２０２２年)］

令和４年12月８日
甲府地方気象台

［地震活動概況］

11月に震央分布図の範囲内で震源決定されたM3.0以上の地震は0回（10月1回）でした。
今期間、県内の震度観測点で震度１以上を観測した地震は４回（10月１回）でした。



・震央分布図はマグニチュード0.5以上、深さ150㎞までの地震を表示しています。
・図中の破線部のアルファベットは、［山梨県とその周辺を震源とする地震］に対応しています。
・地震規模〔M（マグニチュード)〕などの震源要素は、後日の調査により変更されることがあります。
・2020年9月以降に発生した地震を含む図については、2020年8月以前までに発生した地震のみによる図と比較して、新たな海域観測網観測データの活用等により、震源の位置や決定数に見かけ上の変化が見られることがあります。

[山梨県とその周辺を震源とする地震]

（ａ）山梨県東部・富士五湖から神奈川県西部付近
（ｂ）甲武信ヶ岳付近（山梨・埼玉・長野県境）
（ｃ）赤石山脈北部付近（山梨・長野・静岡県境）
（ｄ）峡南地方・静岡県境付近
（ｅ）静岡県東部（富士山南西部付近）

以上の領域では震度１以上を観測する地震がなく、特筆すべき地震活動もありませんでした。

[県内震度観測点で震度１以上を観測した地震]

11月に山梨県内の震度観測点で震度１以上を観測した地震は4回でした。

番号	震源時（日時分）　震央地名　緯度　経度　深さ　M　全国最大震度
1	03日19時04分　千葉県北西部　35°39.6'N　140°11.3'E　68km　M4.9　3 震度2:甲府市飯田,笛吹市境川町藤垈＊,山梨北杜市長坂町＊,富士川町鰍沢＊,上野原市役所＊ 忍野村忍草＊,富士河口湖町船津,富士河口湖町長浜＊ 震度1:甲府市相生＊,甲府市古関町＊,甲府市下曽根町＊,山梨市牧丘町窪平＊,身延町大磯小磯 昭和町押越＊,甲斐市下今井＊,笛吹市御坂町夏目原＊,笛吹市八代町南＊,笛吹市役所＊ 笛吹市春日居町寺本＊,山梨北杜市健康ランド須玉＊,山梨北杜市明野町＊ 甲州市塩山下於曽,甲州市塩山上於曽＊,甲州市大和町初鹿野＊,甲州市役所＊ 甲州市勝沼町勝沼＊,中央市大鳥居＊,中央市成島＊,富士吉田市上吉田＊ 富士吉田市下吉田＊,都留市上谷＊,大月市大月,大月市御太刀＊,大月市役所＊ 上野原市四方津,上野原市秋山＊,道志村釜之前＊,西桂町小沼＊,山中湖村山中＊ 鳴沢村役場＊,富士河口湖町本栖＊,富士河口湖町勝山＊,富士河口湖町役場＊
2	03日20時16分　千葉県北西部　35°39.8'N　140°11.7'E　71km　M4.5　2 震度1:富士河口湖町船津
3	09日17時40分　茨城県南部　36°11.1'N　140°01.6'E　51km　M4.9　5強 震度1:甲府市飯田,甲府市相生＊,南アルプス市寺部＊,笛吹市境川町藤垈＊,山梨北杜市長坂町＊ 甲州市塩山下於曽,甲州市塩山上於曽＊,富士川町鰍沢＊,大月市大月,大月市御太刀＊ 上野原市役所＊,富士河口湖町船津,丹波山村丹波＊
4	14日17時08分　三重県南東沖　33°50.4'N　137°25.4'E　362km　M6.4　4 震度2:上野原市役所＊,忍野村忍草＊,山中湖村山中＊ 震度1:甲府市飯田,山梨北杜市長坂町＊,甲州市塩山下於曽,甲州市塩山上於曽＊ 甲州市勝沼町勝沼＊,大月市大月,大月市御太刀＊,上野原市四方津,富士河口湖町船津 富士河口湖町長浜＊,丹波山村丹波＊

震度：県内震度観測点（＊：地方公共団体または国立研究開発法人防災科学技術研究所の整備した観測点）

・地震情報で用いられる地域名称と市町村

山梨県	ちゅうせいぶ 中・西部	甲府市、甲州市、山梨市、韮崎市、笛吹市、市川三郷町、身延町、富士川町、早川町、南部町、甲斐市、中央市、昭和町、南アルプス市、北杜市
	とうぶふじごこ 東部･富士五湖	富士吉田市、都留市、大月市、上野原市、道志村、西桂町、忍野村、山中湖村、鳴沢村、富士河口湖町、小菅村、丹波山村

※山梨県の震度観測点：https://www.data.jma.go.jp/kofu/shosai/jishin.html#Kansoku

〈地震番号　1〉

3 日 19 時 04 分 千葉県北西部の地震（深さ 68km、M4.9）により、茨城県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、静岡県で震度３を観測したほか、福島県及び関東甲信越地方にかけて震度２～１を観測しました。

山梨県では甲府市、笛吹市、北杜市、富士川町、上野原市、忍野村、富士河口湖町で震度２を観測したほか、広い範囲で震度１を観測しています（図１）。

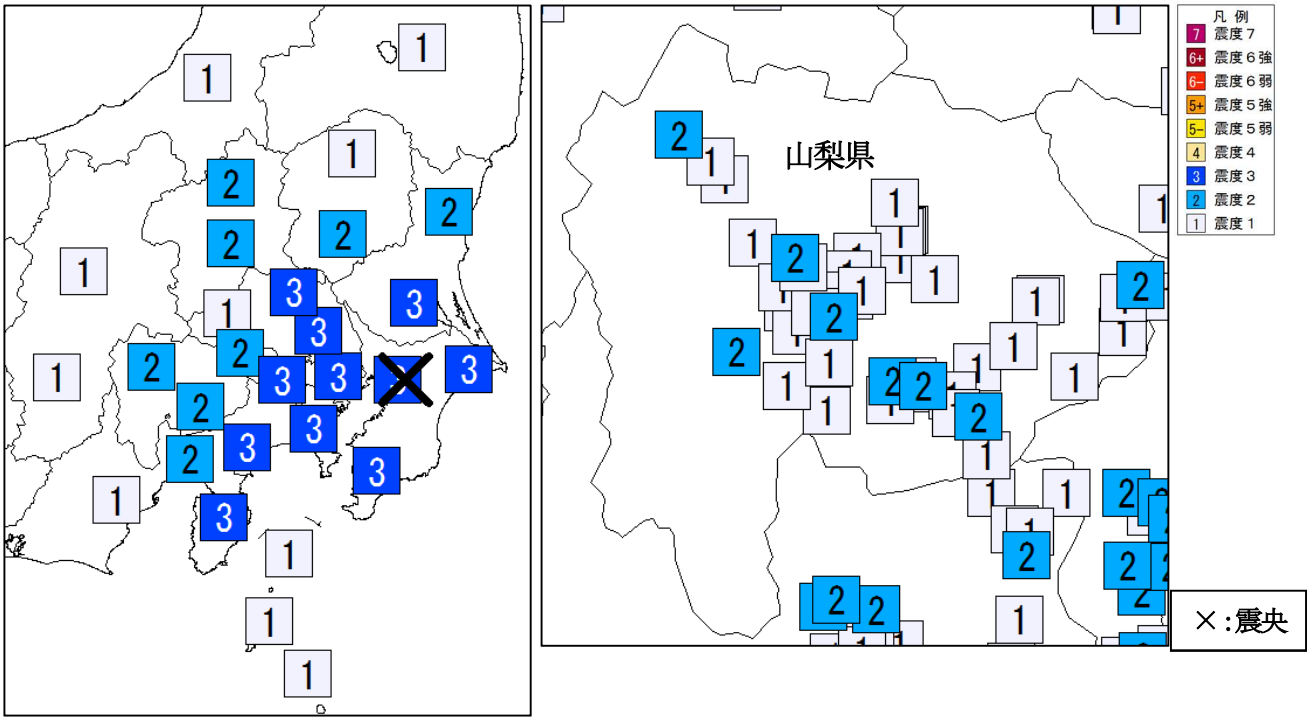


図１　震度分布図（11 月 03 日 19 時 04 分　左図：地域別　右図：観測点別）

〈地震番号　2〉

3 日 20 時 16 分 千葉県北西部の地震（深さ 71km、M4.5）により、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県で震度２を観測したほか、関東地方及び静岡県、山梨県で震度１を観測しました。

山梨県では富士河口湖町で震度１を観測しています（図２）。

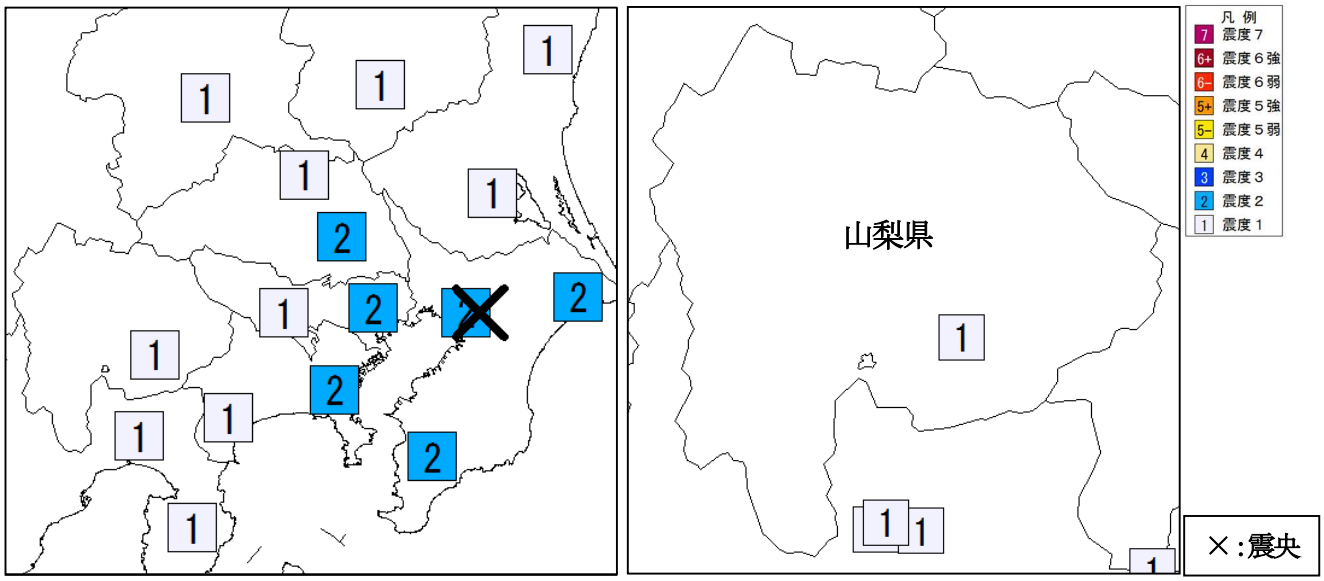


図２　震度分布図（11 月 03 日 20 時 16 分　左図：地域別　右図：観測点別）

〈地震番号　3〉

9日17時40分 茨城県南部の地震（深さ51km、M4.9）により、茨城県で震度５強を観測したほか、東北地方、関東甲信越地方及び静岡県にかけて震度４～１を観測しました。

山梨県では甲府市、南アルプス市、笛吹市、北杜市、甲州市、富士川町、大月市、上野原市、富士河口湖町、丹波山村で震度１を観測しています（図３）。

この地震は、発震機構が北北西－南南東方向に圧力軸を持つ逆断層型で、フィリピン海プレートと陸のプレートの境界で発生しました。

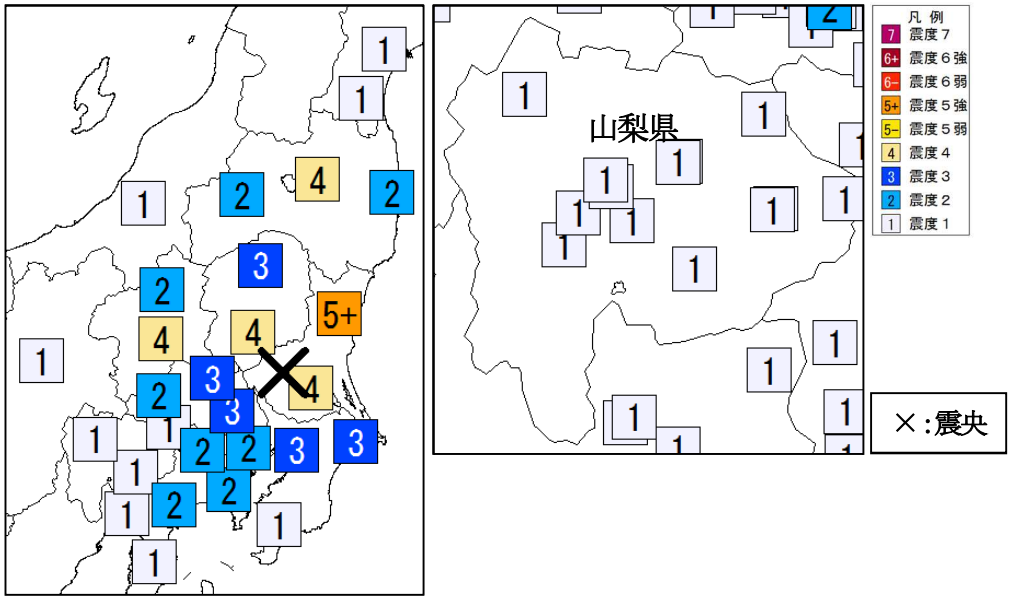


図３　震度分布図（11月09日17時40分　左図：地域別　右図：観測点別）

〈地震番号　4〉

14日17時08分 三重県南東沖の地震（深さ362km、M6.4）により、福島県、茨城県で震度４を観測したほか、北海道から中国、四国地方にかけて震度３～１を観測しました。

山梨県では上野原市、忍野村、山中湖村で震度２を観測したほか、広い範囲で震度１を観測しています（図４）。

この地震は太平洋プレート内部の深いところで発生しました。発震機構は太平洋プレートが沈み込む方向に圧力軸を持つ型です。

今回の地震では、震央から離れた東北地方及び関東地方で強い揺れを観測しており、この現象は「異常震域」と呼ばれています。

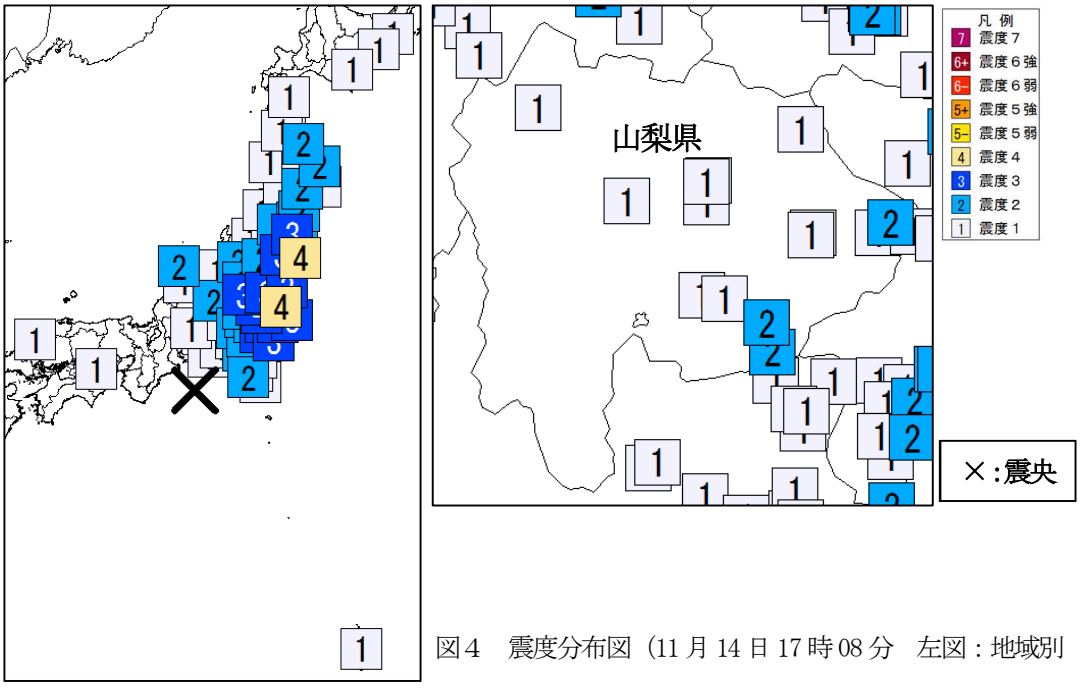
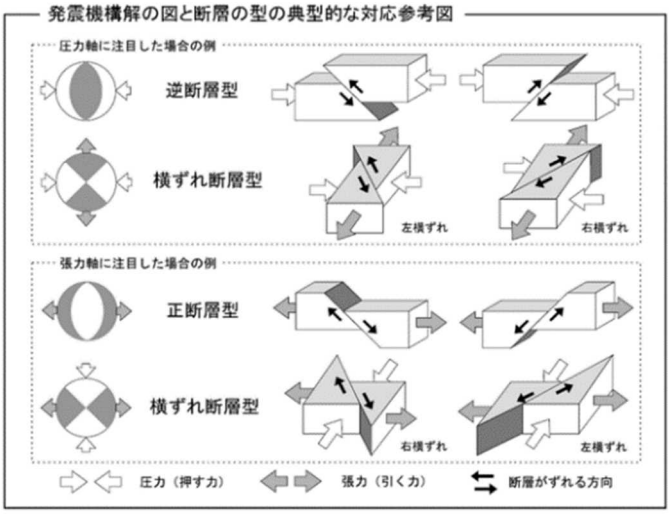


図４　震度分布図（11月14日17時08分　左図：地域別　右図：観測点別）

発震機構解は、地震発生時の断層の動きを型に分類した情報です。
詳しくは右図および下記URLを参考にご覧ください。
https://www.data.jma.go.jp/svd/eqev/data/mech/index.html

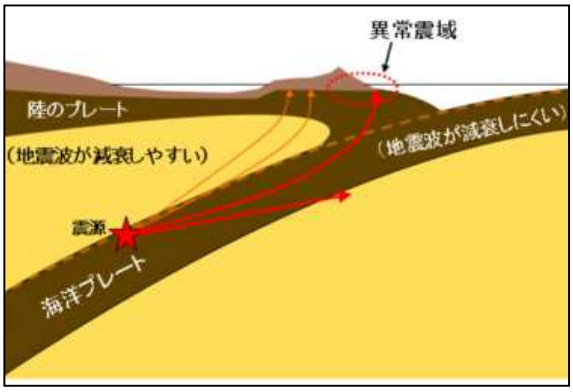


防災一口メモ

＜異常震域＞

11月14日に発生した三重県南東沖の地震（地震番号4）は、震源に近い三重県や和歌山県で震度1以上は観測されず、遠く離れた福島県、茨城県で震度4を観測しました。これは「異常震域」と呼ばれる現象で、地下数百 km の深部で発生した地震による揺れが太平洋プレートに沿って伝わったため、遠く離れた場所に大きな振動を伝えたものです。

同様の現象は2019年7月28日にも発生しており、この時も三重県や和歌山県で震度1以上は観測されず、宮城県で震度4を観測しています。



異常震域の模式図（気象庁HPより）

・データ等の利用及び再配布について

本資料中で使用している地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図25000（行政界・海岸線）』 を使用しています。

この資料は速報値です。後日、内容の訂正・追加を行うことがあります。
©甲府地方気象台　2022
本資料は、気象庁ホームページの利用規約（下記URL）に準拠します。
https://www.jma.go.jp/jma/kishou/info/coment.html

国立研究開発法人防災科学技術研究所、北海道大学、弘前大学、東北大学、東京大学、名古屋大学、京都大学、高知大学、九州大学、鹿児島大学、国立研究開発法人産業技術総合研究所、国土地理院、国立研究開発法人海洋研究開発機構、公益財団法人地震予知総合研究振興会、青森県、東京都、静岡県、神奈川県温泉地学研究所及び気象庁のデータを用いて作成しています。

また、2016年熊本地震合同観測グループのオンライン臨時観測点（河原、熊野座）、2022年能登半島における合同地震観測グループによるオンライン臨時観測点（よしが浦温泉、飯田小学校）、米国大学間地震学研究連合（IRIS） の観測点（台北、玉峰、寧安橋、玉里、台東）のデータを用いて作成しています。

山梨県とその周辺の地震活動
令和4年11月号
第23巻　第11号(通巻272号)
発行日　令和4年12月8日

編集・発行　甲府地方気象台
甲府市飯田四丁目7-29
電話　055-222-9101